MICHAEL CAWLEY

Chairman of Failte Ireland and former Chief Operating Officer of Ryanair, Europe's largest airline

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Economics
- Finance

Michael Cawleyは、2002 - 14年のヨーロッパ最大の航空会社Ryanairの副社長兼最高執行責任者を務めました。

1997年にIPOの前にCFOとして航空会社に入社し、ダブリン、ロンドン、ナスダックの証券取引所で上場を確保することに集中的に関与していました。コーリーがライアンエアーに入社したとき、それは9機の航空機を持っていた、8つのルートを飛ばし、そして毎年300万人以下の乗客を運んでいました。 2014年の彼の引退の前の年に、航空会社は300機に成長し、1600路線を運航し、8200万人の乗客を運びました。 Ryanairでの彼の時間の間に航空会社の市場価値は4億から4億から10億以上に成長しました。

コーリーはこの成長の計画と実行において中心的な役割を果たしました。第2の指揮として、彼は1997年から2014年までに取られたすべての主要な戦略的決定に集中的に関わっていました。その間、ヨーロッパの航空旅行の面は永遠に変わりました。彼はビジネスの商業的側面を開発し、適切な空港候補を特定し交渉すること、ヨーロッパで最も収益性の高いルートネットワークを設計および運営すること、そして補助的収入で世界一のパフォーマーを開発することでした。

Cawleyは、アイルランド最大の民間企業の1つであるGowan Groupとモーター配給事業に従事していましたが、それ以前はプラスチックメーカーのAthlone Extrusionsで経営陣の買収を行っていました。彼は公認会計士であり、彼は経理の講義をしていたUniversity College Corkの商業卒業生です。

彼はヨーロッパ、アフリカ、そしてアメリカで旅行と航空のビジネス、管理、戦略と金融について広く話してきました。 Ryanairの常勤職から辞任して以来、Michaelはアイルランドの国家観光開発機関であるFailte Irelandの会長に任命され、RyanairやPaddy Power plcを含むいくつかの会社の非常勤取締役を務めています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988